

コミわか広場お正月クイズ 当選者発表!

コミわか広場1月1日号のクイズに多くのご応募をいただき有り難うございました。応募数は83名、内正解者は71名で、正解者の中から厳正に抽選を行った結果、3名の方(檀田A様、檀田B様、稲田C様)が当選されました。おめでとうございます。

正解: 3, 5, 9, 10, 12



コミわか会長による抽選の様子



観音堂の屋根修復工事が無事終わりました。

昨年7月上旬から開始された山千寺観音堂の屋根修復工事は工事期間が延長されましたが、11月28日を以って、無事終了しました。

文政4年(1821年)に建立された観音堂はその規模と建築様式の荘厳さを以って見る人の心を魅了し地域の歴史・文化として位置づけられ境内とあわせて史跡として長野市の文化財に指定されています。

しかし200余年を経た今、老朽著しい観音堂の修復は長年の課題であり願いでもありました。修復工事に必要な資金を確保するため、役員会で相談し約200名在籍する保存会会員の皆さんに5年間の積立てに協力をお願いすることとなり、平成29年4月から開始しました。

期間の後半、世界的なコロナ感染拡大の影響もありましたが、会員の協力で積立ては継続されました。

最終的には、積立以外に一般からの寄付と丸山氏からの借入金を合わせて750万余の資金を確保することが出来ました。コロナ感染症が2類から5類に移行したことにより、修復工事開始の目的が立ち、長野市文化財課への事業申請も可能となりました。令和4年後半修復工事推進のための建設委員会を立ち上げ、一年かけて工事内容、予算・見積、文化財課への申請手続きなどの諸準備を進めた結果、長野市から令和6年度の補助金が決定し工事が開始されました。

施工、工事費用等の内訳は以下の通りです。

施工業者: 若槻東条在住の上原工房(上原良和)さんにご協力いただきました。

工事対象: 本堂屋根(東面)の葺替え及び塗装

○工事費用: 7,491,550円

○準備資金: 7,568,916円

内訳: 会員積立 2,441,100円

会員外寄付 127,000円

借入金 5,000,000円

利息 816円

なお、長野市(文化財課)から50%の補助金が予定されています。

今回の工事は観音堂全体で必要とされる修復箇所の一部で、第一期の工事と位置づけています。今後は引き続き資金確保の手立てを尽くして緊急性の高い箇所から二期、三期と修復を進め、後世に伝え残せる観音堂を目指してまいります。山千寺保存会の会員はじめ地域の皆様のご理解とご支援を今後も切にお願いいたします。

工事期間中、長野ケーブルテレビ社と信濃毎日新聞社から、山千寺の歴史・文化と史跡保存の取り組み(修復工事)の様子について取材を受けました。

結果は、信濃毎日新聞では10月25日朝刊で「わがまち紡いだ歴史築いた宝」と題して紹介、10月28日には長野ケーブルテレビで「旧山千寺観音堂修復工事進む」のタイトルで放映されました。

【参考記事】

コミわか広場 8月号 山千寺だより

「山千寺観音堂の修復工事が始まりました」

「山千寺観音堂修復工事見学会のお知らせ」

コミわか広場 10月号

「山千寺観音堂屋根修復有工事の見学会がおこなわれました」

(山千寺史跡保存会)



葺替工事が終わり輝きを取り戻した観音堂